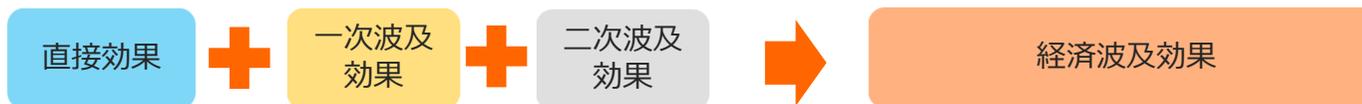

天童市經濟波及效果

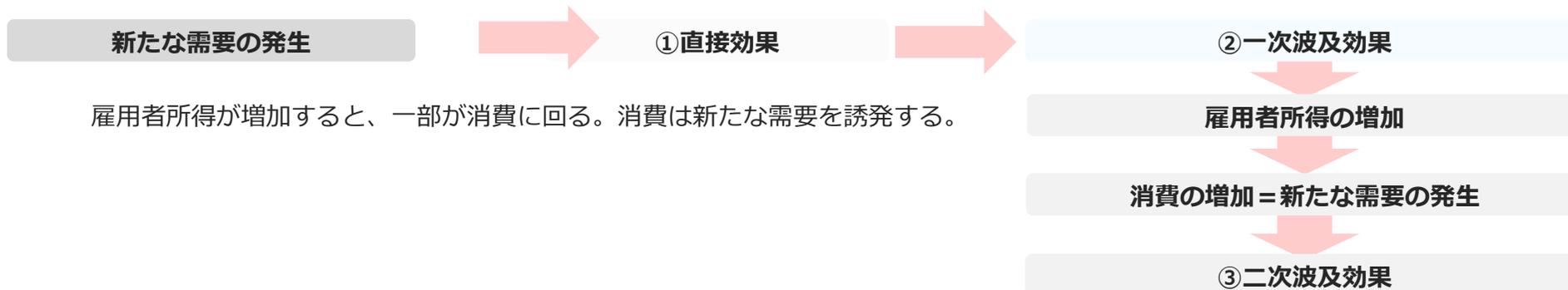
- 天童市の経済波及効果は、山形県の作成した「経済波及効果分析ツール」を用いて算出した。
- 山形県の分析ツールは「平成27年（2015年）山形県産業連関表」の係数を用い作成されているため、天童市の経済波及効果を算出する上で、天童市の産業連関表を作成し、その数値を用い、天童市の経済波及効果を算出した。
- 本経済波及効果は、山形新スタジアム建設に係る効果を測定するものであり、建設整備、維持管理運営、消費の観点から測定を行った。
- 経済波及効果を試算する上で必要となる数値は、天童市及び、山形県総合運動公園の指定管理者を務める株式会社モンテディオ山形にヒアリングを行い数値を設定した。
- 建設整備における経済波及効果の試算結果は、生産誘発額の総合効果は約153億円となり、従業者誘発数の総合効果は1,181人となった。
- 維持管理運営における経済波及効果の試算結果は、生産誘発額の総合効果は約3.6億円となり、従業者誘発数の総合効果は47人となった。現スタジアムの波及効果と比較すると、約2.5億円生産誘発額が増加している。
- 消費における経済波及効果の試算結果（将来目標）は、生産誘発額の総合効果は約33億円となり、従業者誘発数の総合効果は398人となった。現スタジアムの波及効果と比較すると、約26億円生産誘発額が増加している。
- 維持管理運営及び消費の増額に関しては、新スタジアムが整備されることで導入される機能及び、開催が想定されるイベント等が増加することによる効果が顕著に出ている。

経済波及効果算出の構造

- 経済波及効果は、直接効果、一次波及効果、二次波及効果の合計である。

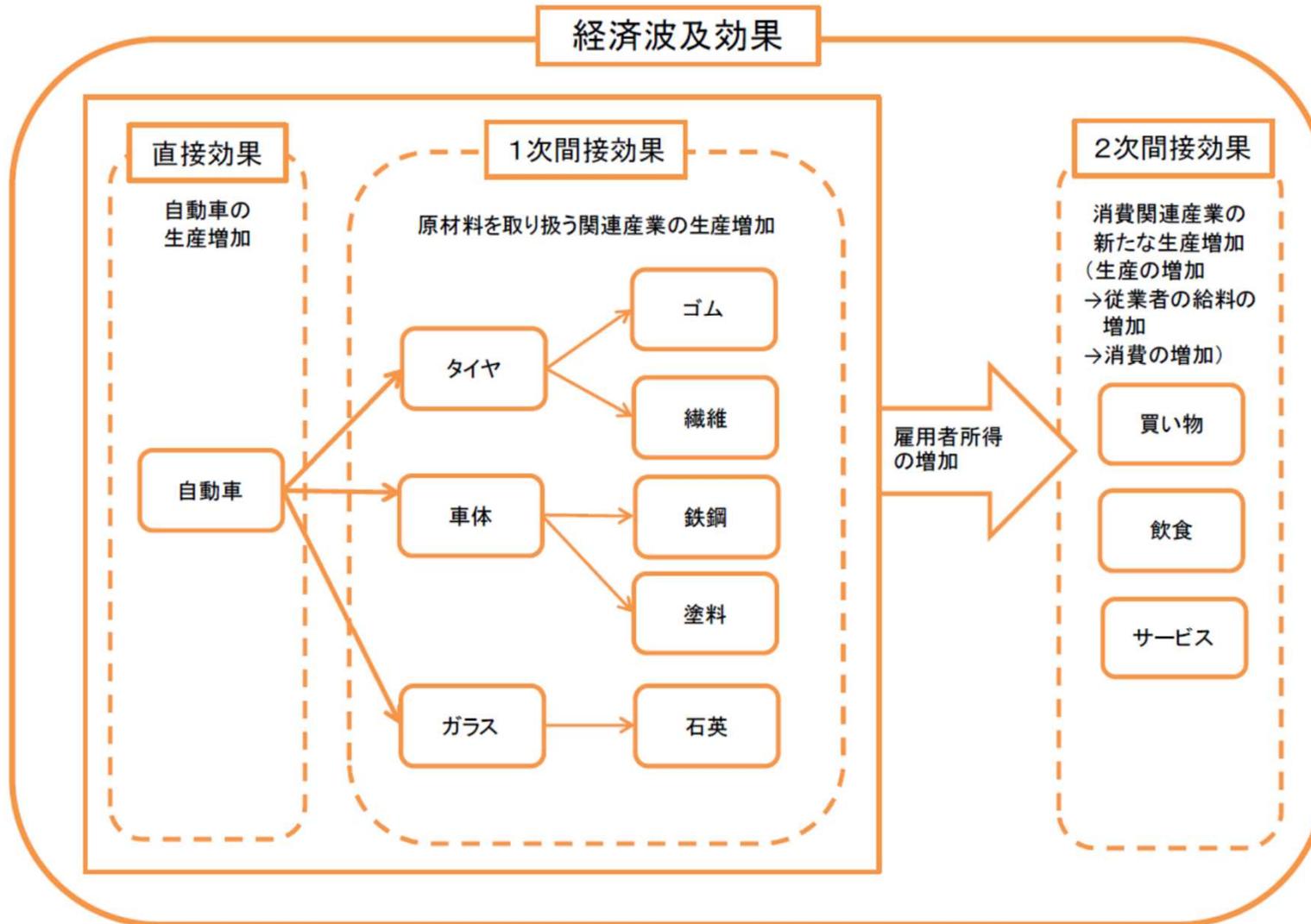


一次効果	①直接効果	当初に与えた(新たに発生した)消費や投資など(最終需要)によって生じる生産額の増加分 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 例：自動車に対する需要が発生した場合、その需要に対応するべく自動車会社が自動車を製造することによる自動車生産額の増加分。
	②一次波及効果 (一次間接効果)	直接効果で生産を増加させる産業において、新たに生産のために必要となる原材料等(モノやサービスなど)の需要に対応するため、各産業が新たに行った生産額の増加分(一次間接効果) <ul style="list-style-type: none"> ▶ 自動車会社が自動車を製造するとき、その部品需要に対応するため部品会社が部品を生産することにより発生した各産業の生産額の増加分
二次効果	③二次波及効果 (二次間接効果)	直接効果と一次波及効果によって発生した雇用者所得により新たに誘発される効果 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 自動車への需要により、直接効果(自動車会社生産額増加分)、一次効果(部品会社が部品を生産するため、発生した各産業の生産額の増加分)が発生 ▶ これにより雇用(自動車会社雇用、部品会社及び部品会社に関する会社の雇用)が生まれ、所得が発生し、それにより新たな消費を生み、生産が誘発される(二次間接効果)
		【雇用者所得】(直接効果+一次波及効果)×(雇用者所得率) 【消費増加額】(雇用者所得)×(平均消費性向) 【域内需要増加額】(消費増加額)×(自給率) 【波及効果】(逆行列係数)×(域内需要増加額)
	雇用効果	総合効果(直接効果+1次波及効果+2次波及効果)に就業者係数をかけると就業者増加数が算出される。



経済波及効果算出の構造

- たとえば、自動車の生産増加の経済波及効果は、下図のようにイメージ化される。
 - 「波及効果」「間接効果」「誘発効果」など、参考書により用語が微妙に異なる場合がある。中身自体で理解しなければならないところがあるので注意。



(出所) 茨城県企画部統計課「経済波及効果分析の手引き」

新スタジアム及び複合施設整備に係る経済波及効果の算出

- 前提条件の設定方法の違いに着目し、経済波及効果のタイプを、①消費、②維持管理運営、③建設の3つに分ける。例えば、Jリーグの試合観戦者の消費の経済波及効果については、観戦者数、消費単価（人数×単価）が必要になる。建設効果については、建設費が必要となる。
- 今回3つの効果を算出する上で、以下のような分野に分け、それぞれ諸元を検討した。

効果のタイプ	消費の波及効果	維持・管理・運営効果	建設効果
分野	<div style="background-color: #f8d7da; padding: 5px;"> 新現スタ Jリーグの試合観戦者に係る消費 </div>	<div style="background-color: #fff3cd; padding: 5px;"> 新スタ 新スタジアム維持・管理・運営 </div>	<div style="background-color: #fff3cd; padding: 5px;"> 新スタ 新スタジアム整備 </div>
	<div style="background-color: #f8d7da; padding: 5px;"> 新現スタ アマチュアサッカー試合観戦者に係る消費 </div>	<div style="background-color: #fff3cd; padding: 5px;"> 現スタ 現スタジアム維持・管理・運営 </div>	
	<div style="background-color: #fff3cd; padding: 5px;"> 新スタ 日常利用に係る消費 </div>		
	<div style="background-color: #fff3cd; padding: 5px;"> 新スタ コンサート来場者に係る消費 </div>		
	<div style="background-color: #fff3cd; padding: 5px;"> 新スタ 医療福祉施設利用者に係る消費 </div>		
	<div style="background-color: #fff3cd; padding: 5px;"> 新スタ オフィスビル利用者に係る消費 </div>		

新スタジアム整備に係る各種経済波及効果

維持・管理・運営に係る経済波及効果（新スタジアム）

- 新スタジアムの維持・管理・運営に係る経済波及効果として、以下の表のような試算結果となった。現スタジアムと比較し、額が増加している理由としては、新たな機能として、オフィス及び医療福祉機能が見込まれていることによる影響及び、開催されるイベントの増加の影響による。

■新スタジアム

(単位：万円、人)

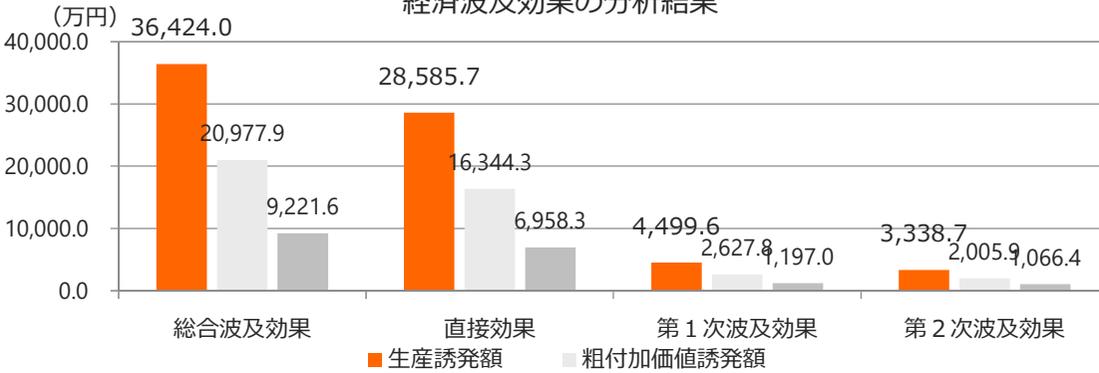
	総合波及効果			
	直接効果	第1次波及効果	第2次波及効果	
生産誘発額	36,424.0	28,585.7	4,499.6	3,338.7
うち粗付加価値誘発額	20,977.9	16,344.3	2,627.8	2,005.9
うち雇用者所得誘発額	9,221.6	6,958.3	1,197.0	1,066.4
就業機会誘発数	46.7	39.5	3.8	3.5
直接効果比	1.27	※端数処理のため内訳が合計と一致しない場合があります。		

■現スタジアム

(単位：万円、人)

	総合波及効果			
	直接効果	第1次波及効果	第2次波及効果	
生産誘発額	9,435.5	7,359.3	1,248.5	827.6
うち粗付加価値誘発額	5,406.3	4,206.5	702.7	497.2
うち雇用者所得誘発額	2,285.8	1,702.6	318.9	264.3
就業機会誘発数	8.8	6.9	1.0	0.9
直接効果比	1.28	※端数処理のため内訳が合計と一致しない場合があります。		

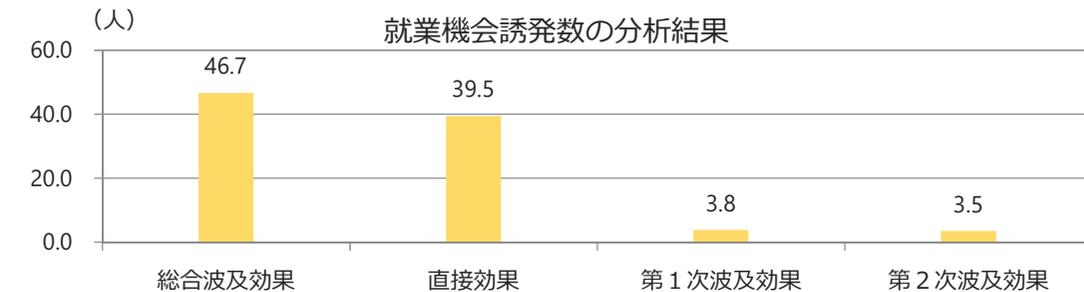
経済波及効果の分析結果



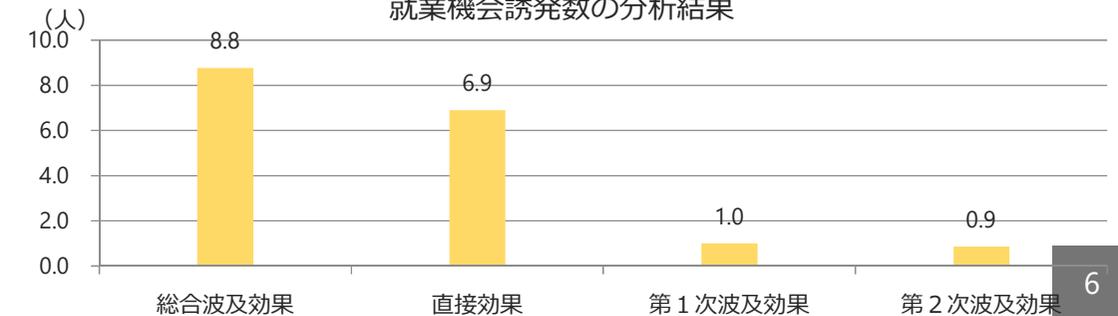
経済波及効果の分析結果



就業機会誘発数の分析結果



就業機会誘発数の分析結果



消費に係る経済波及効果（開業当初）

- 新スタジアムの消費に係る経済波及効果として、以下の表のような試算結果となった。現スタジアムと比較し、額が増加している理由としては、Jリーグの試合観戦における来場者の増加、チケット費用の増額と、コンサートの誘致及び、新たな機能として、オフィス及び医療福祉機能が見込まれていることによる利用者増加の影響による。

■現スタジアム

（単位：万円、人）

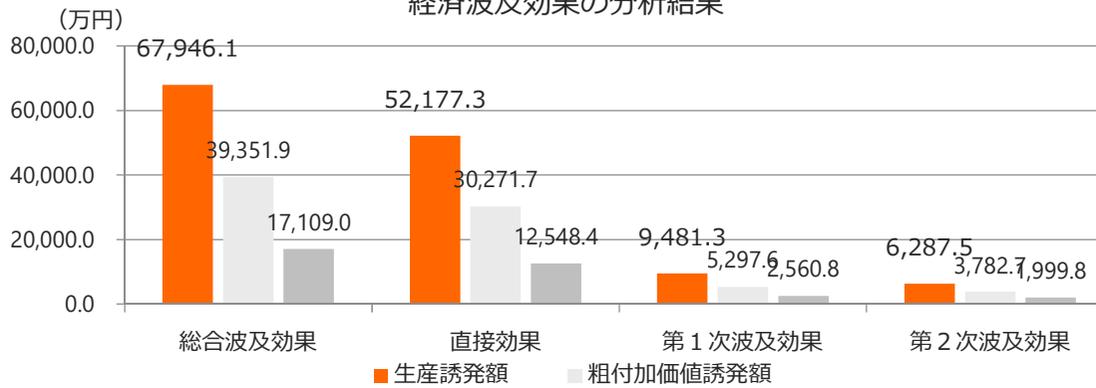
■新スタジアム（開業当初）

（単位：万円、人）

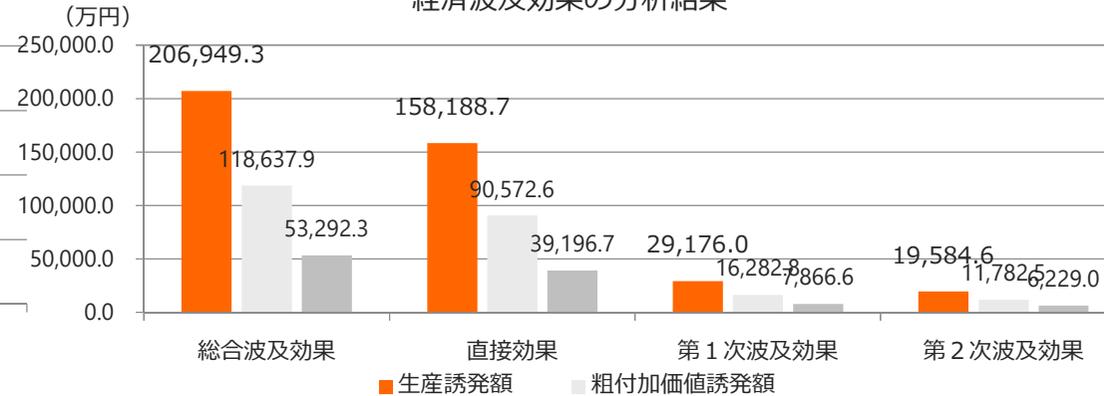
	総合波及効果	直接効果	第1次波及効果	第2次波及効果	
生産誘発額	67,946.1	52,177.3	9,481.3	6,287.5	
うち粗付加価値誘発額	39,351.9	30,271.7	5,297.6	3,782.7	
うち雇用者所得誘発額	17,109.0	12,548.4	2,560.8	1,999.8	
就業機会誘発数	82.3	67.7	8.1	6.5	
直接効果比	1.30	※端数処理のため内訳が合計と一致しない場合があります。			

	総合波及効果	直接効果	第1次波及効果	第2次波及効果	
生産誘発額	206,949.3	158,188.7	29,176.0	19,584.6	
うち粗付加価値誘発額	118,637.9	90,572.6	16,282.8	11,782.5	
うち雇用者所得誘発額	53,292.3	39,196.7	7,866.6	6,229.0	
就業機会誘発数	248.5	203.3	24.9	20.4	
直接効果比	1.31	※端数処理のため内訳が合計と一致しない場合があります。			

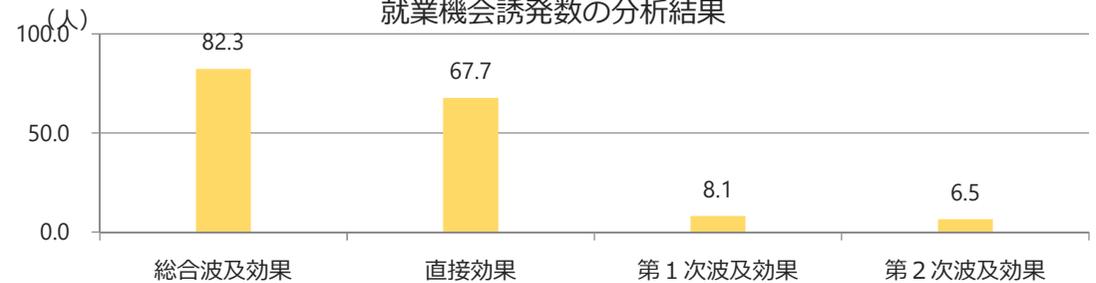
経済波及効果の分析結果



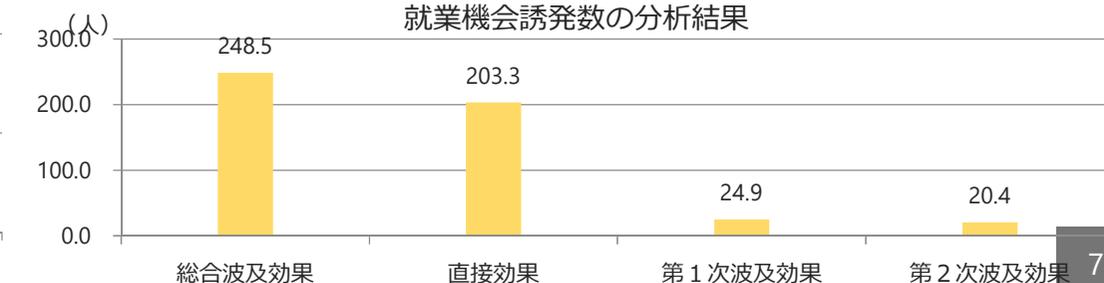
経済波及効果の分析結果



就業機会誘発数の分析結果



就業機会誘発数の分析結果

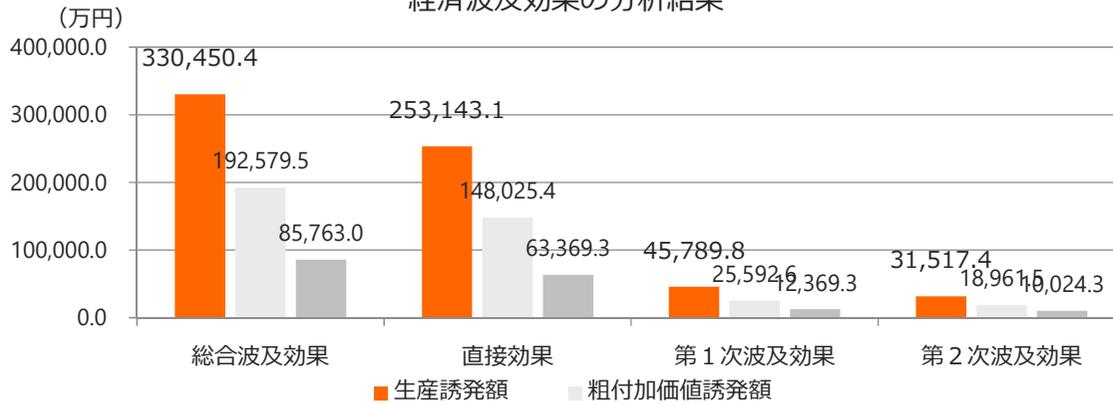


消費に係る経済波及効果（将来目標）

■新スタジアム（将来目標）

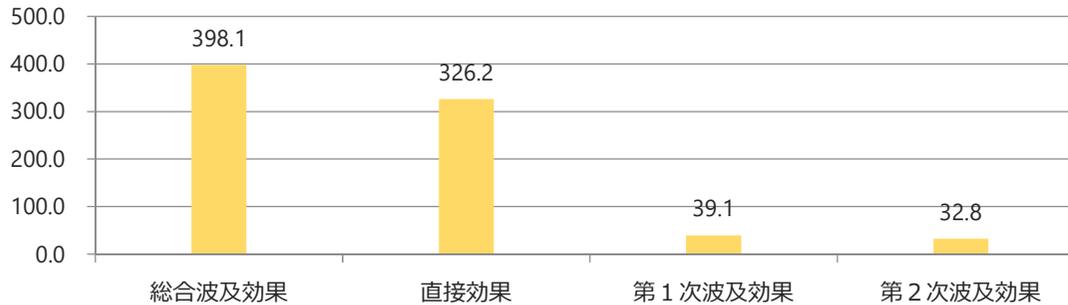
	総合波及効果			
	直接効果	第1次波及効果	第2次波及効果	
生産誘発額	330,450.4	253,143.1	45,789.8	31,517.4
うち粗付加価値誘発額	192,579.5	148,025.4	25,592.6	18,961.5
うち雇用者所得誘発額	85,763.0	63,369.3	12,369.3	10,024.3
就業機会誘発数	398.1	326.2	39.1	32.8
直接効果比	1.31	※端数処理のため内訳が合計と一致しない場合があります。		

経済波及効果の分析結果



(人)

就業機会誘発数の分析結果



建設整備に係る経済波及効果（新スタジアム）

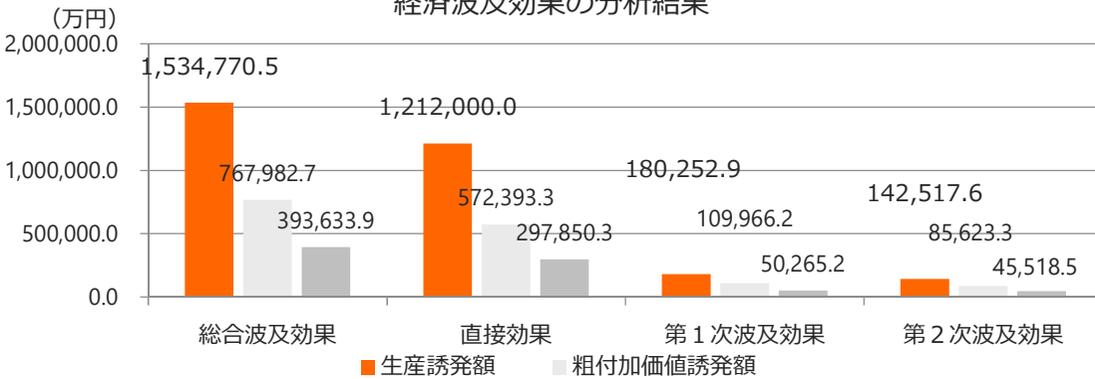
- 新スタジアムの建設整備に係る経済波及効果として、以下の表のような試算結果となった。

■新スタジアム

（単位：万円、人）

	総合波及効果	直接効果	第1次波及効果	第2次波及効果	
生産誘発額	1,534,770.5	1,212,000.0	180,252.9	142,517.6	
うち粗付加価値誘発額	767,982.7	572,393.3	109,966.2	85,623.3	
うち雇用者所得誘発額	393,633.9	297,850.3	50,265.2	45,518.5	
就業機会誘発数	1,181.2	864.9	168.3	147.9	
直接効果比	1.27	※端数処理のため内訳が合計と一致しない場合があります。			

経済波及効果の分析結果



就業機会誘発数の分析結果

